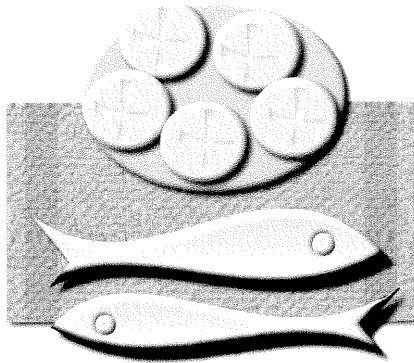


新潟教区一粒会



将来に向かって
教区共同体のために

祈り 献金 協力

司祭召命の祈りへの招き

イエスは、飼い主の居ない羊のように弱り果て打ちひしがれた群衆を見て、深い憐れみのうちに、「収穫のために働き手を送って下さるように、収穫の主に願いなさい」と弟子達に仰せになりました



(マタイによる福音書 9:38)。私たちは主の深い憐れみに信頼するとともに、主が弟子達に求められたように、働き手を送って下さるように祈らなければなりません。

司祭職への召命は、本人の望みの問題だけではありません。主からの選びと呼びかけがまずあり、それを受け入れる前向きな心が必要です。しかし私たち弱い人間は、一人の力だけでこの呼びかけに応えることは出来ません。主からの呼びかけに応え続ける力を与えるのは、家庭であり教会の共同体の祈りの力です。

新潟教区のために、そして日本の教会のために、さらには世界の教会のために、よりふさわしい働き手を送って下さるように、家庭や教会の共同体の祈りの力を結集して、収穫の主に祈り求めましょう。そして呼びかけられた人たちが、勇気を持って主に応え続けることが出来るように、祈りの力を持って支えましょう。

カトリック新潟教区長
司教 タルチシオ菊地功

新潟教区一粒会

－「新潟教区一粒会と一粒会費(新潟教区司祭養成援助献金)に関する規定」(2005年)より抜粋－

目的 新潟教区一粒会は、教区長の指導のもと、祈りと献金によって新潟教区司祭の召命と養成を助ける事を目的とする運動です。

会員 この運動の主旨に賛同し、祈りと献金によって参加して下さる方が会員です。登録手続きは、特にありません。

会員の務め 会員は日々、新潟教区一粒会会員の祈り(新潟教区司祭への召命を求める祈り)を唱えると共に、毎月或いは適当な機会に一粒会費(新潟教区司祭養成援助献金)を捧げてください。献金額は会員各自が自由に決定し、小教区を通して、或いは教区本部に直接送ることが出来ます。

代表者 この会の代表者は新潟司教です。司教は召命のため、また全会員のため、月に一度ミサを捧げます。

献金の使途 お送りいただいた献金は、東京カトリック神学院の運営分担金、新潟教区神学生の養成費用と生活費、召命促進のための諸活動費用、教区で行う召命のための錬成会・黙想会の費用、各地区が主催する小中高校生のための錬成会やサマースクールの、費用を援助する目的で使用されます。

郵便振替口座番号 00530-8-43589

加入者名 カトリック新潟教区

通信欄に「一粒会費」とお書きください。

新潟教区と教区司祭の召命

カトリック新潟教区は、秋田県、山形県、新潟県に在住するカトリック信者の共同体です。31の小教区があります。この共同体の司牧とこの地域



への宣教を委ねられているのが、新潟教区長である新潟司教です。司教の指導のもとで、新潟教区司祭および、神言会、イエズス・マリアの聖心会、フランシスコ会の修道司祭、そして高松教区司祭が、その協力者(司祭)として、宣教司牧にあたっています(2006年4月現在)。この他、各地区の修道女会、使徒的奉獻生活の会会員の奉仕も、教区共同体と地域社会を支えています。

教区司祭は、教区共同体に所属している司祭です。これに対して修道司祭は、それぞれの修道会に所属しており、新潟司教と各修道会との契約に従って派遣され、新潟教区の宣教司牧に協力して下さっています。

私たちの教区共同体は、このように幾つかの修道会・修道女会や他教区の協力によって成り立っています。新潟教区のこれまでの歩みは、この協力なしにはあり得ませんでしたし、今後もあり得ません。

私たちは、このような寛大な協力に心から感謝すると共に、私たちの共同体の中から、教区司祭や修道者を召し出して下さるよう、神に真剣な祈りを捧げなければなりません。

教区司祭への召命を考えておられる方は、所属教会の主任司祭を通して教区事務局に、ご連絡ください。

〒951-8106 新潟市東大畑通1番町656番地

カトリック新潟教区本部事務局

TEL 025-222-7457 FAX 025-222-7467